

人権の花を贈呈



7月11日、地域密着型介護老人福祉施設『はるにれ Toyokoro (石塚周二施設長)』で人権の花運動が行われました。

本運動は町内の小学校の児童と保育所の園児を対象とした啓発運動として法務省が実施してきた事業を町が受託し行っているもので、花を育成することを通して感謝の心や思いやりの心を育むことを目的とした運動です。

この日は茂岩保育所で花の贈呈式が行われた後、園児たちが『はるにれ Toyokoro』を訪問し入所者の皆さんに花を手渡しました。豊頃人権擁護委員の内山寛さんは、「この運動を通じて人を思いやる優しい心を持ってもらいたいです」と話していました。

海の安全・地域の繁栄を願って



7月14日、大津稲荷神社の祭典本祭で、地域の若手漁業者らによる、『船神輿 (ふなみこし)』が海の安全や地域の繁栄を願い、大津地域を練り歩きました。

当日は若手魚師らによる『鮭友 (けいゆう) 会 (中村純也会長)』を中心に地域ゆかりの若者ら約40人が担ぎ手として参加し、「ソイヤ!ソイヤ!」と声を上げながら練り歩き、水産会社や大津漁港、商店などに立ち寄り、一本締めで豊漁などを祈願しました。

また、大津小学校の児童らによる YOSAKOI ソーラン節も披露され、大いに盛り上がりました。



保育所運動会

7月6日、茂岩保育所の運動会が開催されました。児童たちはたくさんの声援を受けながら日ごろの練習の成果を十分に発揮していました。

豊中ソフトボール部全道大会へ



7月13日、14日に帯広市ファミリー広場ソフトボール球場で行われた十勝管内中学校体育大会で、豊頃中学校ソフトボール部が見事優勝し、8月2日～4日に札幌市で行われる全道大会への出場を果たしました。

初戦の八千代中学校を14-0の大差で破ると、続く準決勝の帯広第八・南町中学校合同チームも8-0で完封し決勝へ進出。

決勝の札内中学校戦では最後まで苦戦するも、9-7の逆転勝ちを収め見事優勝し、全道大会進出を決めました。

大津バスケット少年団全道大会へ



6月16日・22日・23日に帯広市内の小学校体育館、音更町総合体育館 (サンドーム) などで行われた第34回北海道ミニバスケットボール夏季交歓大会十勝地区予選大会で、大津男子ミニバスケット少年団が見事3位に入賞し、8月2日～4日に北見市、美幌町で行われる全道大会への出場を果たしました。

初戦の稲田少年団を53-16の大差で破ると続く西帯広少年団も62-26で破り準決勝に進出。

準決勝で啓北少年団に54-56で惜しくも破れましたが、3位決定戦で豊成少年団に48-34で勝利し、見事、全道大会進出を決めました。

とよころ荘で慰問公演



7月4日、特別養護老人ホーム『とよころ荘 (石塚周二施設長)』に十勝退職教職員協議会 (川本征三会長) の会員でつくる『とたつき座 (井上忠正座長)』の一行が訪れ、慰問公演を行いました。

当日は井上座長ら6人が出演し、ダンスやウクレレの弾き語り、ギター、手品などが披露されました。知っている曲が流れば一緒になって歌ったり、手品が成功すると拍手したりと皆さん楽しんでいる様子でした。

最後には出演者と入所者全員で「幸せなら手をたたこう」の合唱で締めくくりました。

第19回たそがれソフトボール大会



6月20日～28日にかけて、第19回たそがれソフトボール大会 (町ソフトボール協会、北海道新聞池田支局主催) が開催され、全6チームが町営ソフトボール場で熱い戦いを繰り広げました。

今年は2年ぶりの開催で、予選ブロックを勝ち上がった上位4チームのトーナメント戦により優勝が争われました。

決勝は『豊頃ルーキーズ2013』が『大津体協』を6-5の激戦の末破り4度目の優勝を飾りました。

結果は以下のとおりです。
 【優勝】豊頃ルーキーズ2013
 【準優勝】大津体協
 【3位】十弗体協、茂岩栄町

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

議会だより

社協だより

役場だより

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

議会だより

社協だより

役場だより

